



2018年6月19日

各 位

会 社 名 富士フィルムホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 助野 健児
(コード番号 : 4901 東証第一部)
問 合 せ 先 経営企画部
コーポレートコミュニケーション室長
吉澤 ちさと
(TEL : 03-6271-1111)

ゼロックスコーポレーションに対する訴訟提起に関するお知らせ

当社は、ゼロックスコーポレーション（以下「ゼロックス」という。）との間で2018年1月31日に締結した当社子会社の富士ゼロックス株式会社（以下「富士ゼロックス」という。）とゼロックスの経営統合に関わる契約について、ゼロックスが正当な理由なく当該契約を終了することは契約違反であるとして、米国時間2018年6月18日、ゼロックスに対し損害賠償を求める訴訟を米国ニューヨーク州南部連邦地方裁判所に提起しましたので、お知らせいたします。

当該契約は、両社がそれぞれ外部の正当な評価に基づき適正なプロセスを経て締結されたものですが、米国時間2018年4月27日、米国ニューヨーク州裁判所が本案件の差し止めを認める仮処分命令を下しました。当社はこの判決を不服とし、米国時間2018年5月4日に上訴しており、2018年9月より審議が始まる予定です。

当該契約により実現する両社の経営統合は、ワールドワイドで一貫した経営戦略に基づくオペレーションを展開することにより、事業成長の更なる加速と顧客への新たな価値の提供を実現できることから、富士ゼロックス及びゼロックスの未来にとって最良の選択肢であると当社は考えております。

以 上